

原油高の影響でガソリン代が値上がりしたことをきっかけに“ガソリン代の節約”を意識するようになったマイカー利用者も多いのではないのでしょうか？

## 節約術1 「燃費のよい運転を心がける」

エコドライブを心がけると、燃費がよく、ガソリン代の節約になるだけでなく、環境に優しい運転になります。  
たとえば、発進時、アクセルを急激に踏み込むとエンジンの回転数が上がり、ガソリンの消費が早くなります。  
AT(オートマチック)車の場合は、ブレーキを離して動く力を利用し、徐々にアクセルを踏み込むようにします。走行時は、車間距離を十分に保ち、信号などで停止する場合は、急ブレーキを踏まないようにします。  
アクセルを離すとエンジンブレーキがかかるので、ある程度速度を落としながら、ゆっくりブレーキペダルを踏むといいですね。  
高速道路では伊庭の速度を保って運転するようにします。また、荷物を積み・人を待つなど、5秒以上停止する場合は、エンジンを切るようにしましょう。

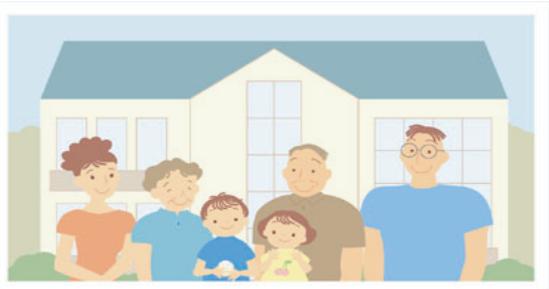


## 節約術2 「燃費をアップさせる工夫を！！」

ガソリン代の節約効果を高めるには、目的地まで最短距離を案内してくれる「カーナビ」も大事なアイテムです。道に迷って余分に走るとガソリンのムダづかいに。性能のよいカーナビを活用しましょう。  
タイヤの空気圧も定期的にチェックしておきましょう。適正値から約4分の1減った状態で走ると、100kmにつき0.2%近く余分に消費する、とされています。  
エアコンの設定温度は、こまめに調整しましょう。エアコン利用時は「内気循環」の方が効率的で、風量を自動的に調節してくれる「AUTO」での使用がおすすめです。外気との温度差が少ない場合にはエアコンを使わず、外気を取り入れる、日よけを上手に利用するなどして、適温を保つのもよいですね。  
不要な荷物は積まないようにします。キャンプ用品、ゴルフ用品など、トランクに積みっぱなしの荷物はありませんか？  
約30kgの荷物を積んだままの状態では1,000km走ると、約1%のガソリンを余分に消費するそうです。自転車をこぐときに荷物をたくさん積んでいると、体力を消耗し、疲れやすよね。マイカーだって同じです。手間を惜しまず、定期的に荷物の積み下ろしを行うことで燃料のムダを防げます。

## 節約術3 「燃費のよい車に乗り換える」

車の買い替えを検討している方は、車選びの条件として「燃費のよい車」という視点も加えるとよいでしょう。  
最近は最近では、キー操作をしなくても自動的にアイドリングストップが出来る自動車が発売されています。  
ガソリンではなく電気を使う「電気自動車」や「燃料電池自動車」などの開発も進んでいます。  
購入価格が既存のガソリン車の2~5倍とまだまだ高い現状ですが、車の本体価格だけでなく、維持費のことも合わせて考えていけるといいですね。



TOYASマイル倶楽部事務局  
今治市玉川町中村甲677-1  
有限会社十弥工務店内  
TEL (0898) 36-8182 FAX (0898) 36-8183  
E-mail : toya-info@toya.co.jp  
URL : http://www.toya.co.jp